

平成26年度4／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

団体表彰 4件

区分	表 彰 内 容
改善	全許可権者（県及び4市）の参加でプロジェクトチームを立ち上げ、開発許可制度の手引書を改訂したことで、運用の統一化が進み、申請者の理解度向上が期待できるとともに、許可権者で新たに勉強会を立ち上げるなど、相互の交流が活発になった。
改善	支出命令登録時に摘要欄に完了確認日を入力し、システムから支払一覧を出力して完了確認日を確認することで、支出証拠書類を見返す必要がなくなり、作業時間を大幅に削減することができた。
改善	経理事務の閑散期を利用し、職員自らが庁舎修繕工事を実施することで、大幅なコスト削減を実現した。
改善	銀行に持って行く書類の保管棚を31日分あるものにするすることで、支払遅延の防止を図った。

個人表彰 6件

区分	表 彰 内 容
提案	庁舎案内図の西庁舎と南庁舎の各階平面図を、配置図の向きに合わせて、左に90度回転させ縦に並べる。
提案	報道発表資料に「晴れの国おかやま生き活きプラン」のどの部分に関係があるかを記入する。
改善	国費を年度の中盤に分割で受け入れることとしたことで、借入利息の節約と受入資金の運用が可能となった。
提案	県HPで発信する情報に「ツイートする」「シェアする」等のアイコンを掲載する。
提案	家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定範囲を拡大する。
改善	担当案件ごとに班内統一書式の「引継シート」を作成し、班内で共用したことで、一人の業務を複数人に分けて引き継ぐ場合も、逆の場合も簡単に仕分けができるとともに、班長等が班全体の業務を確認しやすくなった。

改善・・・仕事等の中で自ら取り組んだ改善内容

提案・・・仕事等において気づいた点や、研究した成果等を基にした事務改善等に関する意見・提案